

「平易な英語」による 多言語への対応

2017年7月4日

山田 肇

山田 肇

- 情報アクセシビリティの国際・国内標準化に参加
- 国内標準JIS X8341シリーズの責任者
- 総務省「みんなの公共サイト運用ガイドライン」作成のための研究会座長
- 東洋大学名誉教授、情報通信政策フォーラム(ICPF)理事長、ウェブアクセシビリティ推進協会(JWAC)理事長
- **今日は「ウェブの多言語対応」について講演**

増加する外国人観光客

- 2016年の訪日客は総計2404万人(前年比21.8%増)
- 中国637万人、韓国509万人、台湾417万人、香港184万人、米国124万人、タイ90万人、豪州45万人と、訪日客の国籍はまちまち
- 訪日計画段階での・訪日客への、多国籍・多言語に配慮したウェブを通じた情報提供が必要
- ウェブの多国籍・多言語対応は、官民含め情報提供組織に多額の費用を強いる

自動翻訳技術の進展は急速

- Google翻訳をはじめとする自動翻訳技術の進展は急速
 - かつては「リンゴ」=“an apple”といった規則に基づく翻訳（ルールベース翻訳）
 - 大量の対訳データを収集して、人工知能を利用して、統計的に学習する統計翻訳が出現し発展

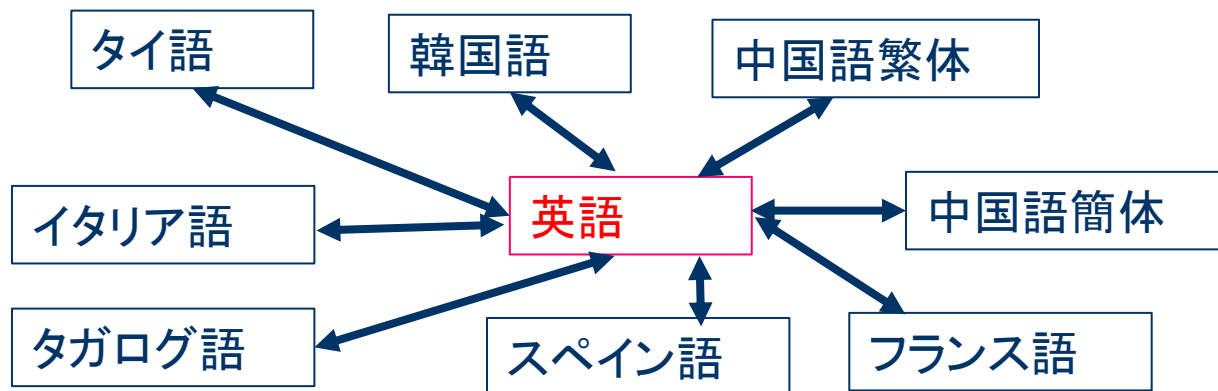
余談

- スマートフォンのカメラを用いたリアルタイム翻訳も可能に



自動翻訳を活用した多言語対応

- 自動翻訳は「英語対自国語」での開発が主流
- できるかぎり正確な情報提供には、英語を中心に置き、多言語に自動翻訳するのが適切



なぜ、日本語は中心にならない

- 主語を省略する、主語から開始しない、単数複数があいまいなど、他言語と異なる習慣が誤訳の原因
 - 「東京都広報戦略を作成した」をGoogle翻訳すると”I made a Tokyo public relations strategy”となるが正しいか？
 - ”I”(私)が作ったのか？ 不定冠詞”a”でよいのか？
- 日本語を元に誤訳を含む英語にして、その英語から他言語に翻訳しても通じない

英語は平易に

- 複雑な構文は誤訳の原因

- Beautiful flowers those bloom in a park in front of the main station of national railway in April are cherries.

- (Google翻訳) 4月に国道の主要駅の前にある公園にある美しい花は、チェリーです。

- Beautiful cherry flowers bloom in a park in April. The park locates in front of the main station of national railway.

- (Google翻訳) 4月には公園で美しい桜の花が咲きます。国立鉄道の主要駅の前に公園があります。

<http://www.plainlanguage.gov/plLaw/>

平易な英語の基準

- 米国の連邦法: Plain Writing Act of 2010
 - (Google翻訳)2010年10月13日、オバマ大統領は2010年の平易な執筆法に署名した。同法は、連邦政府機関が「国民が理解し使用できる明確な政府のコミュニケーション」を使用することを要求している。2011年1月18日に、彼は新しい大統領令「E.O. 13563 - 規制と規制レビューの改善」を発表しました。「[私たちの規制システム]は、規則がアクセス可能で、一貫性があり、平易な言葉で書かれ、理解しやすいことを確実にしなければならない」と述べている。

<http://www.plainlanguage.gov/howto/guidelines/bigdoc/fullbigdoc.pdf>

平易な英語のための原則

- Federal Plain Language Guidelines
 - Think about your audience
 - Identify and write for your audience (読者を特定する)
 - Address separate audiences separately (異なる読者層には別に対応)
 - Organize
 - Organize to meet your readers' needs (読者のニーズに対応) ...

コンテンツ作成時の注意 1

- Verbs (動詞)
 - Use active voice (能動形を使用)
 - Use the simplest form of a verb (簡単な動詞)
 - Avoid hidden verbs (例: "make an application" より "apply")
 - Use "must" to indicate requirements (要求は "must" で表現)
 - Use contractions when appropriate (言葉を不必要に省略しない)
- Nouns and pronouns (名詞と代名詞) など

コンテンツ作成時の注意 2

- Sentences (文章)
 - Write short sentences (文章は短く)
 - Keep subject, verb, and object close together (主語・述語・目的語は接近させる)
 - Avoid double negatives and exceptions to exceptions (二重否定や例外の例外を避ける)
 - Place the main idea before exceptions and conditions (主アイデアを例外や条件の前に置く)
 - Place words carefully (言葉は丁寧に置く)

コンテンツ作成時の注意 3

- Paragraphs (段落)
 - Have a topic sentence (何が書いてあるか説明する文章)
 - Use transition words (段落と段落をつなげる言葉)
 - Write short paragraphs (段落は短く)
 - Cover only one topic in each paragraph (一段落に一つの話題)

訪日客は「一時的な障害者」

- 障害者・高齢者に限らず、全ての利用者がアクセシビリティの対象
- 訪日客は「日本語が理解できない」という意味で「一時的な障害者」
- ウェブコンテンツのアクセシビリティを規定する JIS X8341-3に対応する規定

– 3.1.5 読解レベルの達成基準

固有名詞及び題名を取り除いた状態で、テキストが前期中等教育レベルを超えた読解力を必要とする場合は、補足コンテンツ又は前期中等教育レベルを超えた読解力を必要としない版が利用できる(レベルAAA)。

講演のまとめ -1-

- 訪日を計画する外国人はパソコンを使ってウェブで、訪日客はスマートフォンでウェブをアクセスして情報を取得する
- ウェブの多国籍・多言語対応が重要だが、街頭サインの多言語化などと異なり、更新頻度が高く内容も複雑で膨大な費用がかかり限界がある
- 技術進歩が急速な自動翻訳を活用すれば、外国人のそれぞれにウェブから情報を発信できる可能性がある

講演のまとめ -2-

- 自動翻訳の元言語(中心言語)として日本語は不適切で、各国が自動翻訳の対象としている英語を元言語とするべきである
- ウェブへの表記で平易な英語表現を徹底すれば自動翻訳のミスを減らせる
- 中国人韓国人も自動翻訳の力を借りて来日中もスマートフォンで情報を取得できる、というように訪日を計画する外国人と訪日客のストレスを減らして「おもてなし」が実現できる